

・家庭教育学級通信 vol.3・

今年度テーマ NO SMILE ☺ NO LIFE ~親子で笑顔に~

『誕生学』～どうやって生まれてきたの？と聞かれたら～

先日11月7日(月)に開かれた第三回家庭教育学級講演、バースコーディネーターの大葉ナナコ先生を講師にお迎えし、32名の保護者の方にご参加いただきました。爽やかなエメラルドグリーンのスーツで現れた大葉先生、素敵な笑顔でとても若々しい印象ですが、5人のお子さんの母であり、なんと1歳のお孫さんもいるとか！若さの秘訣を…とお聞きしたいところですが、話は途切れることなく始まりました。

『誕生学』プログラムとは

そもそも『誕生学』という言葉、大葉先生が発案し「現代用語の基礎知識」にも載ったそうです。現在400名余りの誕生学プログラム認定講師が、全国各地の未就学児・小・中・高・大学生、保護者に向けて、それぞれの年齢を対象に、妊娠出産のしくみと命の大切さに関する知識をライフスキル教育として広めています。いのちを大切にする社会を目指し、次世代育成支援をはじめ、虐待予防、思春期保健対策などを目的とした、いのちの教育プログラム『誕生学』について、水を飲む間も無くお話ししていただきました。

どうやって生まれてきたの？

5歳までに約80%の子が聞いてくるとされるこの質問、一度は聞かれたことがあるのではないかでしょうか。ついごまかしてしまいがちですが、子どもに誕生の素晴らしさを伝えるチャンスです。「自分で回転しながら生まれてきたんだよ、赤ちゃんなのにすごいね～」とか、帝王切開だった子の場合も「一番元気に生まれてくるには、いのちの部屋に窓をあけて応援してって合図をくれたんだよ」と、生まれてきてありがとうと無条件に喜ばれたことを再確認し、たとえ今はどんな状況でも「自分はすごい！生まれてきてよかった」と自己肯定感を高めるための話題になると、今後の成長に大きく影響してくるのではないかでしょうか。

映画「うまれる」鑑賞

制作スタッフも手がけたというドキュメンタリー映画「うまれる」を鑑賞。助産院での出産シーンもありますが、中1から学校でも見せているとか。8分のショートムービーなので、YOUTUBEで検索を。

いのちをつなぐ性の話

幼児期から絵本などを見ながら話していくといいですが、ちょうど「二分の一成人式」の頃、9～10歳頃までが「いのちをつなぐ性の話」をするいい時期だそうです。性とは心が生きると書きます。思春期に向けて心も体も大きな変化を迎えるこの頃、名称やしきみの解説だけではなく、生命のしくみの意味と力を学び、尊い気持ちをもつことが大切。

「もう習った？4年生、5年生になったら学校で習うよ！」と成長そのものを肯定的に受け止められるよう、ポジティブに聞いてあげましょう。

Girls' Empowerment Project

先生がいま力を入れておられるという「ガールズエンパワメントプロジェクト」。empowermentとは、権限を与えること、自信を与えること。「未来の母は今の少女」として、いずれ母になる10代の女の子たちが、自分を大切にし、しあわせになるように生きるために、自分の考えをしっかり持ち、行動力や世の中を読み解く力=リテラシーを身につけることが大事だということを知っておいてほしい。そんな10代女子のいのちと健康を守る特別プロジェクトです。

子どもを守るために

さらに、性犯罪についても話が及びました。小学生でも興味本位から加害者、被害者となってしまったという相談もあるそうです。子どもをそういう事件から守るには、男女共に自尊感情を高め、特に女子は受援力（助けて！といえる力）、自己回復の力をつけていくことが必要です。そして、日頃からなんでも話せる親子関係であること。でももし自分や友達が性犯罪にあったら…すぐに相談できる場があることも子どもを守る大切な手段です。全国にある「よりそいホットライン*」には、いざという時本人が電話で相談することもできます。

*0120-279-338 通話料無料・24時間対応

『誕生学』・・2時間では語りつくせない奥深い内容でした。質問コーナーでは、具体的なお悩みや、こんな時どうすれば？という質問にしばり答えていただきました。いのちの大切さをお子さんと話す機会になることを願って。次回はぜひ、子どもたちにも講演していただきたいと思いました。大葉ナナコ先生、貴重なお話ありがとうございました。

関連するおすすめの本

「ぼくのはなし」「わたしのはなし」山本直英 監修
「おんなのこってなあに？おとこのこってなあに？」ステファニー・ワックスマン著
「女の子・男の子からだBOOK」メグ・ヒックリング著
「いのちはどこからきたの？」「キャリアと出産」大葉ナナコ著書 他全26冊



次回のお知らせ

第4回家庭教育学級「子どもの道路横断能力とは？」12月6日(火)10時～@視聴覚室

次回は今年度最後の家庭教育学級、校外委員とのコラボ企画です。

ワークショップも行いますので、ぜひご参加ください。